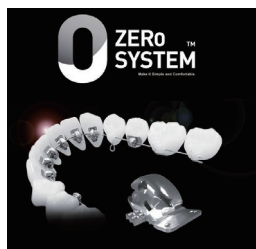


高い技術の成果の特許化 独自の「カーブカット工法」で 医療分野へ参入



利用のきっかけ

- ★ 材料から部品加工の一発加工を可能にした自社独自の切削加工方法を含めた独自技術やノウハウの流出防止策について電話相談をしました。

事業上の課題

- ★ 社員同士で知恵を出し合い、技術を磨き、超精密加工を得意とする企業として認められるようになりたいという強い思いを抱いていました。

INPIT知財総合支援窓口での支援内容

支援内容

- ①「営業秘密・知財戦略」セミナーの開催による、社内におけるノウハウを含めた知財管理体制の認識強化
- ②新製品の権利化支援
- ③特許の実施面で相互利益が生まれる関係を維持するため、共同出願契約書の締結を後押し
- ④ブランドイメージ確立のため、ハウスマークの商標登録に関する支援

活用した専門家

弁護士 INPIT知財戦略アドバイザー

キリシマ精工株式会社

所在地	鹿児島県霧島市
設立案	2006年
業種	製造業
従業員数	53人
資本金	1,000万円
ホームページ URL	http://kirishima-seiko.jp/



知財ポータル
窓口支援事例



製造業

九州

利用後の変化

相談を重ねるなかで、自社の技術・ノウハウの流出保護が必要であると実感しました。INPIT 知財総合支援窓口を活用したセミナー受講を経て十分な知識を得た後に展示会に積極的に出品し、技術の高さをアピールでき、新製品の開発依頼に結びつけることができました。その後、医療関係特許の国内及び国際特許出願が実現し、新工場建設と製造装置の専用化を果たし、新規の雇用も生まれ地域に貢献できました。また、5年がかりで商品化した次世代の歯列矯正器具「超小型ブラケット」で医療分野に本格参入することができ、大きな反響を頂いています。

現在、ブラケットの新バージョンも臨床試験中で、海外展開も視野に入れ、特許取得を進めています。また、評判を聞いた医療機器メーカーから依頼を受けた新型手術用鉗子の製品化も順調に進んでいます。「霧島から世界へ」という夢に向かって準備がしっかり整いました。

ご利用を検討される事業者さまへ



INPIT 知財総合支援窓口には大変お世話になっています。当初は特許出願に向けて、ハードルが高いと考えておりましたが、素人の私どもにも分かりやすいように、ステップを設定してご説明いただいたり、専門家をご紹介いただいたりと、おかげで無理なく着実に実現することができました。

現在も、INPIT 知財総合支援窓口の支援担当者は頻繁に来社され、万全なアフターフォロー体制をとっていただいています。利用をお考えの方は、まずは自社の製品・技術を把握してから、相談をしてみてください。

豊富な経験を元に、二人三脚で細かなアドバイスを受けられます。

キリシマ精工株式会社 代表取締役 西重潤一様